

平戸のミライを創る

地域おこし協力隊!

☎ 企画財政課移住・定住政策班 ☎22-9105



地域おこし協力隊とは?

地方自治体が都市地域からの移住者を「地域おこし協力隊員」として任命し、地域の問題解決や活性化のため、農業・漁業への従事、地域の魅力発信、お祭やイベントの運営など、さまざまな活動を通して、その地域への定住・定着を図る総務省の取り組みです。

隊員紹介

令和4年度は全国で6,447人の隊員が各地域で活躍しています。ここでは、平戸市で活躍する2人の隊員を紹介します。

平戸のきれいな海と人情に惚れて



さいとう みか
齊藤 三花 隊員

- 隊員歴 2年目
- 出身 神奈川県川崎市
- 活動地 根獅子・飯良
まちづくり運営協議会

○テーマ 中部地区のまちづくり支援

○活動内容

- ▶農業体験などを通じた地域生産者との連携強化、直売支援、商品開発
- ▶地域資源を活用したイベントの企画・実施
- ▶SNSを活用した情報発信
- ▶地域活動への参加、地域課題の解決策を地域と一緒に考える取り組み

大好きな虫の魅力を子どもたちへ

ふるや
古家 のぞみ 隊員



- 隊員歴 1年目
- 出身 千葉県市川市
- 活動地 たびら昆虫
自然園

○テーマ 「解説指導員の会」と田平地区の活性化

○活動内容

- ▶たびら昆虫自然園解説指導員の会での活動
- ▶地域資源を活用したイベントなどの企画・実施
- ▶田平まちづくり協議会部会員としての活動
- ▶田平町の情報発信 (SNS)

作ってみらん? ひらど郷土料理 アレンジコンテスト

猶興館高校2年生が、平戸の郷土料理の知名度を上げようと開催!

☎ 猶興館高等学校 ☎22-2064



「アルマド」のアレンジレシピ2品が入賞しました。なお、最優秀賞の「秋のほっこりにゆうめん」は、一楽(木引田町)で12月1日(金)～14日(木)限定で提供されます。

秋のほっこりにゆうめん (ほっこりさん考案)



出汁と
なじんで
ほっこり

最優秀賞

- 材料(2人分) ▶アルマド1個 ▶天ぷら1枚
▶そうめん2輪 ▶出汁スープ750ml(水・いりこ・しょうゆ・塩・みりん・酒) ▶他(きのこ・わかめ・ネギなど)
- 作り方
①そうめんを硬めに茹で、ざるにあげておく。
②いりこで出汁をとり調味料で味を整える。
※アルマド・天ぷら・きのこ・わかめは出汁スープと一緒に炊き、アルマドと天ぷらは取り出す。
③器に麺と出汁スープを注ぎ具材をトッピングする。

漆黒のアルマド (1cchieさん考案)



超濃厚で
クセになる
漆黒騎士

高校生
特別賞

- 材料(3個分)
▶ピータン3個 ▶タラのすり身150g
▶炭パウダー 小さじ1.5 ▶サラダ油適量
- 作り方
①ピータンの殻を剥き、1時間程置いて臭いを飛ばす。
②タラのすり身に炭パウダーを練り込む。
③手に少量の油を付けピータンを炭すり身で包み込む。
④加熱しておいたサラダ油に③を入れ、弱火で2分程度、すり身に火が通るまで揚げるとできあがり。

平戸の夜を優しく照らす

11月2日～3日、崎方町一帯で、あかりの社会実験「ほのあかりナイトウォーク」が開催され、多くの皆さんでにぎわいました。

☎ 都市計画課ふるさと景観班 ☎22-9165



崎方公園下の遊歩道から望む平戸城と平戸大橋

ほのかに照らされる商店街

ほのあかりコンサートの様子

開催中の夜間イベント



平戸 ナイトミュージアム

令和6年1月8日(月・祝)まで開催中

- ところ ▶平戸城 ▶亀岡公園
▶平戸港交流広場 ▶平戸オランダ商館
▶オランダ堀 ▶寺院と教会の見える風景
▶田平天主堂 ▶「かたりな」周辺の棚田

☎ 観光課観光振興班 ☎22-9140